



# 営農サポート通信 第30号

平成26年7月 JA都城：営農サポーター（TAC）



Tとことん、A会って、Cコミュニケーション!!

7月に入りましたが、朝晩と日中の気温差が大きく、気が付かずに熱中症になるという事を聞きますので、こまめな水分補給をお願いします。梅雨が明けますと本格的な暑さとなり、病害虫発生、雑草の伸びが早くなります。収穫前の大事な時期でもありますので、肥培管理は十分に行ってください。

## 生姜の栽培管理について

梅雨時期やその後、一度に集中的な雨が降ると生姜の塊茎が雨で洗われ、露出してしまっている状態が多く見られることがあります。強光線にさらされると、ヤケなどがおきることがありますので、できるだけ早い段階で土寄せを行ってください。また、病害虫の予防、駆除も適期散布をお願いします。

散布時期	対象病害虫名	農薬名	希釈倍数	散布量(10a)	使用時期
7月上旬	アワノメイガ フキノメイガ	パダンSG水溶剤	1,500倍	100~300L	7日
中旬	根茎腐敗病	プレピクールN液剤	400~600倍	1㎡/3L	30日
下旬	紋枯病	モンカットフロアブル	2,000倍	100~300L	3日
8月上旬	アワノメイガ	スカウトフロアブル	1,500倍	100~300L	前日

※一部の商品は注文になる場合があります。

## 里芋の害虫防除について

気温の上昇にともない、アブラムシの発生が多くなると予想されます。圃場をよく観察し、初期発生での防除を徹底しましょう。アブラムシは主に葉の裏側に寄生します。薬剤を葉裏に対してムラなく散布することを心掛けましょう。

**アブラムシ防除で効果が期待できる商品をご紹介します。**

### エルサン乳剤

容量 500cc

作物	害虫	希釈倍数	散布量(10a)	使用時期	使用回数	使用方法
里芋	アブラムシ類	1000~2000倍	100~300L	7日前まで	1回	散布

### アドマイヤー顆粒水和剤

容量 100g

作物	害虫	希釈倍数	散布量(10a)	使用時期	使用回数	使用方法
里芋	アブラムシ類	10000倍	100~300L	14日前まで	2回以内	散布

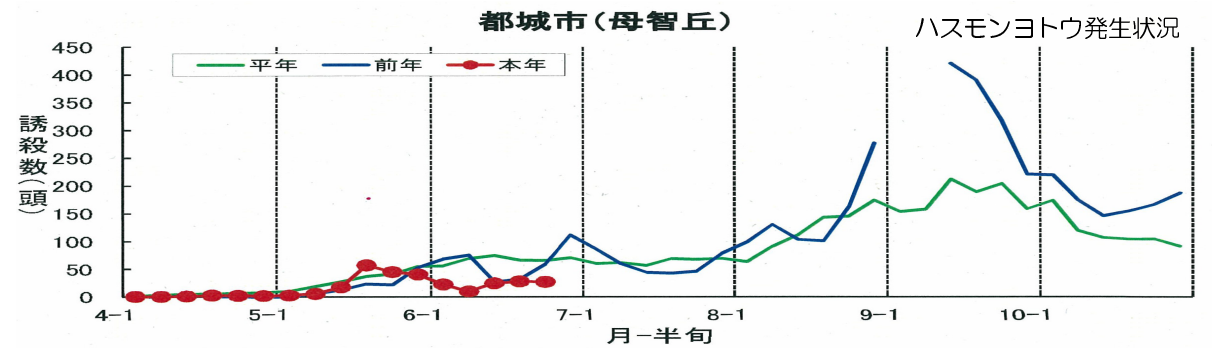
## ごぼう、里芋情勢

群馬産ごぼうの出荷がピークを向かえ、各市場販売に苦慮している状況です。中卸業者につきましても、在庫を抱えながらの販売となっております。小袋物は出荷当初より現在まで大きな価格の変動はありません。

里芋につきましては、現在、末端消費が伸びない状況ではありますが、入荷数量が少ない為、相場は維持している状況です。

## 甘藷の害虫防除について

グラフのとおり、6月末現在での害虫発生数は平年に比べ少なかったとの報告がありました。しかし、今後は、収穫期にかけて多数の害虫が発生するのではないかと予想されます。防除適期を逃さないよう圃場をよく観察し、発生初期での防除を徹底しましょう。



## にんじん・大豆専用除草剤情報

2成分のクロスパワーで一年生雑草をたたく!

# 燂作用除草剤 ワンクロスWG

容量: 250g

※注文品になりますので、必要な場合はご連絡下さい。

《特徴》

- イネ科雑草全般に高い効果を示すフルアジホップPと、広葉雑草に対し高い効果を示すリニュロンの効果により、一剤でほとんどの燂作一年生雑草を防除することが出来ます。
- 土壌処理効果を有し、一定期間雑草の発生を抑えることが出来ます。



作物	使用時期	薬量(10a)	散布量(10a)	使用方法	使用回数
にんじん	にんじん3~5葉期 雑草生育期 (草丈20cm以下) ただし、収穫30日前まで	200~250g	100L	雑草茎葉兼 土壌処理	1回
大豆	大豆本葉3葉期以降 雑草生育期 (草丈15cm以下) ただし、収穫45日前まで	200~300g	100L	雑草茎葉兼 土壌処理 (畦間・株間処理)	1回

※大豆に薬剤が付着すると薬害が発生します。また、高温時の使用は避けて下さい。



(文書取扱: JA都城 営農企画室) 事務所の電話番号は 38-6693 です